

31050 地域看護活動論 a、b Theory of Community Nursing Work		3 年次～ 通年 2 単位	
担当者	浦橋 久美子／松原 智文／齋藤 澄子／白木 裕子	履修可能学科	N 必
		関 連 資 格	看護・保健（N）
サブタイトル	感染症や原子力災害など健康危機管理に対応できる能力の育成		
授業内容 ・ ねらい	地域では健康危機に関してのニーズが高まりその対応が問われている。近年、克服されたかにみえていた感染症は、運輸システムの発達、社会活動の変容、医療保健サービスの高度化等により、新たな課題をかかえており地域保健の果たす役割は重要である。そこで、わが国の健康危機管理システムについて理解する。そして、健康危機である感染症を取り上げ、感染症予防、発生・流行時の対策や地域看護活動について学習する。 また、原子力施設に隣接しているという本学の地域性に着目し、そこに暮らす人々が安心して生活できるための環境づくりと地域看護の役割について考える。原子力災害に対応する地域看護活動では、実験をとおして環境中の放射線量を測定し生活との関連を理解した上で、災害時だけでなく平常時の地域看護活動についても学習する。		
授業計画	1. わが国における健康危機、健康危機管理の定義、法体制、健康危機管理システム 2. 地域における健康危機管理の実例 1－事例から学ぶ－ 3. 地域における健康危機管理の実例 2－事例から学ぶ－ 4. 地域における健康危機管理の実例 3－事例から学ぶ－ 5. 感染症をとりまく状況の変化、感染症の動向、感染症に関する法律、対策 6. 感染症予防・発生時の対応と地域看護 1 7. 感染症予防・発生時の対応と地域看護 2 8. パンデミックと健康危機管理 9. HIV感染・エイズと地域看護活動 10. 結核と地域看護活動 1 11. 結核と地域看護活動 2 12. 放射線の基礎知識 13. 放射線防護の基本的な考え方 14. 実験 1（自然放射線量の測定） 15. 実験 2（体表面汚染の検査） 16・17. 実験結果発表 18. 放射線事故と対策 19. 原子力災害と地域看護活動 1 20. 原子力災害と地域看護活動 2 21～23. 原子力災害時の対応の実例（施設見学） 24～29. 演習：原子力と生活（住民の安全保障への取り組みの実例施設見学） 30. 健康危機管理についてのまとめ		
教科書 参考書	教）標準保健師講座 3 対象別地域看護活動 医学書院 2009年、放射線健康科学 杏林書院 2004年 参）『放射線防護マニュアル』（日本医事新報社）		
評価方法	試験、演習の取り組み状況等から総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等	実験、原子力関連施設見学時には放射線の基礎知識、放射線防護の基本的な考え方について必ず復習をして臨むこと。		